

みなさんと一緒に より良い市政をめざします



日本共産党 戸田市議会議員

むとう葉子

あけましておめでとうございます



昨年のはじめは、能登半島地震が起り、復興が遅れている中、台風14号による集中豪雨が半島を襲い甚大な被害となりました。被害にあわれた方々にお見舞いとお悔やみを申し上げますと共に、一日も早い復興をお祈りしています。

戸田市でも震災や水害を想定し、日頃から出来る備えについて、防災訓練などで周知してきました。しかし、昨年の防災訓練では車いすの方が垂直避難や体育館での訓練に参加できなかったという声が届いています。年齢を問わず、障がいがある方もない方も参加できる避難訓練の実施を求め、これからも一緒に考えていきたいと思っております。

物価高騰対策は待たなし

令和4年から引き続く物価高騰は留まるどころがありません。そんな中、**今年の4月から水道料金が約34%も値上げ**することが日本

1月26日市議会議員選挙です



お願いです

ポスターを貼らせてください。

カンパをお寄せください。

日本共産党は政党助成金(税金が原資)を受け取らない唯一の政党です。

共産党以外の議員が賛成したことで、決まりました。市長も議員も、市民が苦しい生活を強いられていることを理解するべきです

県内1位の財政力を市民の生活に

地方自治とはなんだろうと考えると、戸田市の知恵と、豊かな財政を使うことで、市民の生活の課題はもっと解決できると思います。

今年も戸田市に住んで良かったと思えるように皆さんと一緒に声を挙げていきます。見かけたら、声を掛けてください。

今年もよろしくお願ひします

東部地域後援会長 柳田多恵子
東後援会長 菊池 政義

新しい年をいかがお迎えでしょうか。後援会ニュースを通して、むとう議員の活動や日本共産党の政策の一端、また地域の動きや読者のみなさんの投稿などをお知らせしてきました。

昼夜を問わずのむとう葉子議員の地域での活動ぶりは私達の誇りでもあります。今年は選挙の年でもあります。私たちも、この灯を消してはならないと頑張ります。どうぞ、日本共産党とむとう葉子議員への変わらぬご支援を、心より願ひします。

日本共産党 No.57 2025年1月 東部地域・東後援会ニュース

両後援会合同で発行しています



いつもニュースをお読みいただきありがとうございます。ご意見、ご要望をお寄せください。

読者様



発行 日本共産党東部地域後援会
戸田市下前1丁目10-35 戸田市委員会事務所内
むとう葉子市議ホームページ
HP: <http://www.mutou-youko.com/>
E-mail: i19414034@gmail.com
TEL/FAX: 442-3599



部内資料

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぶ
日刊紙 3,497円
日曜版 990円
しんぶん赤旗

伊藤岳通信



12月15日参議院議員の伊藤岳さんを招き、戸田市文化会館で決起集会が開かれました。伊藤議員からは衆議院では与党が小数になり国会が激変して国民要求実現の可能性が急激に高まっているとの報告がありました。来年の選挙で参議院も激変を起こそう！戸田も頑張ろうと力強いあいさつで、むとう葉子議員、本田哲議員、また花井あきこ予定候補を激励。参加者も決意を新たにしました。



<https://ito-gaku.jp/>



お知らせ OPEN

お立ち寄りください

◆むとう葉子事務所

戸田市下前1丁目10-35
TEL/FAX: 442-3599



毎日
午前10時～
午後4時
(12/30～
1/3 閉所)

むとう葉子 応援メッセージ特集

この街に住んでよかった

高坂陸子(喜沢南)



武藤さんは、地域住民の切実な要求を一つも取りこぼすことなく全力で取り組み、善処してくれる頼もしい議員さんです。

今年「オリンピック道路の街路樹の枝が伸びて電線に接触し危険」の連絡を住民から受けすぐ善処し感謝されました。

また、粘り強い取り組みで、喜沢中の北側の道路に面したブロックの改修ができました。大きな地震が来たら倒壊し喜沢中の生徒や歩行者の命に関することで、多くの方に感謝されています。

“この街に住んで暮らして本当に良かった”と誰もが思える街づくりをこれからも全力で取り組んで欲しいと心から期待しています。

高齢者が安心して暮らせる戸田に

鈴木マスマ(喜沢南)



むとう葉子さんは、地域にとってなくてはならない存在です。また、私の周りや知り合いの高齢者のたくさんの方の味方になってくれるむとうさんにこれからも期待をしています。一緒に豊かな財政力を生かして、高齢者が安心して暮らせる戸田に変えてゆきましょう。

補聴器購入助成たすかりました

山本和子(下戸田)

我らがむとう葉子さんを応援します。

本当に子どもの医療費や給食費の減免など身近な問題を提案し実現してくれました。なかでも高齢難聴者への補聴器購入助成制度の創設は該当者として一番有難かったです。



市民の声を聞いてすぐに実現

本橋和美(下戸田)

市民の声をきいて、すぐ行動に移して実現することが本当にすごいし、ありがたいです。リーフレットにある、むとうさんの目指すことに大賛成です。応援します。

迅速で的確な判断や対策に驚く

M.Y.(元下前)

私は戸田に28年程住んで、今は実家に戻り田舎生活をしております。

息子は無職無収入、精神的に不安定、そんな時、武藤先生を紹介していただきました。すぐに事情



を聞いて、早速福祉の窓口を紹介されて今後の生活の助成、就職への道筋等を一緒に考えていただき、私も息子も生きる意欲を持つことが出来ました。この間の先生の迅速で的確な判断や対応には驚くばかりでした。

このような先生の動きを目の当たりにして、地域住民への社会福祉活動には最適なお人柄であることを確信しております。

身を粉にして働いてくれるむとうさん

藤原かじ子(下戸田)



子どもたちの健やかな未来のため、障がい者や高齢者の生きる希望のため、むとう葉子議員はなくてはならない人です。私の夫は車いす生活ですが、いつもお世話になっています。地域のために身を粉にして働いてくれるむとうさんに期待しています。

明るく爽やかで、きさくな人柄

佐藤ノブ子(下前)



昨年12月の市議会を傍聴しました。ジェンダー平等の位置付け、包括的性教育、また、小中学校での平和教育の取り組など質問していました。常日頃から困って、悩んでいる人たちの相談にのっているからこそ毎議会ごとに質問が出来るのでしょうか。穏やかに、丁寧に、詳しく話す姿に頼もしさと感じました。これからも、困っている市民のために活躍をお願いします。

ありがとう! 路面表示の塗り直し

M.O(下前)

下前の大型マンション、グランシンフォニアとUR団地の間の一方通行道路ですが、路面標示の「学童注意」という文字が年月が経ち、文字がかすれて見えにくくなっていて、子どもたちの安全性に不安がつのっていました。



武藤議員に相談すると、直ぐに担当課へ連絡をして下さり数か月後にはきれいに塗り直されていて安堵しました。

些細なことでも市民の要望を受け止め、迅速に行動してくれる武藤葉子議員は、地域にとって必要な方です。次期も絶対議員になっていただきたいです。私も応援します。

いつでも市民に寄り添って

鈴木恵子(喜沢)



いつでも市民に寄り添って、生活相談を大事に取り上げてくれる葉子さん。ひよんなことから外国人の方から相談したい事があるとお話を受け、早速葉子さんに引き継ぐと、関係するところに連絡をとり解決して下さったとの事でした。

常に弱い者、困った人に寄り添って下さる、無くてはならない実績の持ち主です。小さい体の何処にパワーが秘められているのでしょうか！これからもどうか皆さんのお力をお貸しくださいね。

市民の代表として頑張ってください。

相見和子(下前)

先日の「九条を守れ」の宣伝時は、北風の中、世界中の温暖化は全ての国が協力して事に当たらねばと思いました。近頃キナクサクなっている、国の動き、戦争より温暖化防止に協力をお願いします。

市長も曖昧な応えをしていますが、核兵器の撤廃を強調して下さい。障害児福祉問題はジェンダー平等にも繋がる重要課題。一人ひとりの人権を認めることから始まると思います。私の具合が悪い時に心配して声をかけて下さり嬉しかったです。これから暫くは市民の代表獲得のため



めお忙しいことと思いますが、体調に気をつけられ頑張ってください。

1人の声でも市議会に

菊地美智代(下戸田)



1人の声でも、市民の願いであれば議会に届けたいというむとう葉子さんの言葉に胸を打たれました。そして議会傍聴でみた発言は、果敢に当局に立ち向かう強く頼もしいむとうさんでした。市民の願いを市政に届けてくれる大切な方です。応援の輪を広げて行きたいですね。

ラジオ体操、フードパントリー

望月なつえ(喜沢南)



いつも明るく元気一杯の葉子さんを応援しています。地域では朝早い時間にパルのラジオ体操に参加。一人一人声掛けしたり、話を聞いてくれます。

また、フードパントリー事業や子ども食堂等に積極的にかわり地域になくなくてはならない存在になっています。先日は議会傍聴しましたが葉子さんの質問や要望は力強く説得力があり、拍手を送りたくります。誰もが大切にされる街を実現する為に引き続き議会で活動してもらいたいです。

制服のリユース活動

石上美恵(喜沢南)



娘、石上明子が制服のリユース活動をするのに当たって、むとうさんに大変お世話になりました。人のお役に立てる仕事をさせていただいて、親子ともども大変に感謝しております。一人の小さな声を大事にしてくれるむとうさん、応援しています。

障がいや病気の子もたちとその家族のことを知って下さい 足立カヨ子(下前)

病気の子も、小児がんで入院治療していたけど、退院で自宅へ。でも直ぐに学校に行ける状態ではない。以前通っていた中学校に相談するも何の対応もなし。地域の教育委員会に状況を話したら「当市では病気の子もに訪問教育はない」とのこと。その間に再発し再度入院。

子どもは日々成長発達する存在。入院中の生活や保育・教育については改善されてきたとはいえ、地域で生活する際の支援の

乏しさにこの子と家族は苦悩していた。

子どもたちが抱える障がいは、種類も程度も本当に様々。知的障がい、肢体不自由、盲、ろう、発達障がい、そして病気。しかも併せ持っている子どもが多い。

様々な状況に対応できる地域での支援が望まれる。普通に生活し、生きていくために。どうかした〜い！一緒に考えて〜!!

元特別支援学校の先生から「聞いてください」と、投稿をいただきました。